

昭和36年1月1日



第119号

区政のお知らせ

足立区役所

発行
足立区千住1の50
東京都足立区役所
湯浅孝治
編集
総務課総務係
電話代表2151
安藤義雄
印刷
株式会社 巧文社(織田)



(写真—五兵衛町の製鉄工場にて)

年頭にあたつて

東京都足立区長 岡崎十止雄



区民の皆さま明けましておめでとうございます。

平素は、区政発展のために深い御理解と多大の御協力を賜わり厚く御礼申し上げます。さて、私も昨年十一月足立区長に就任以来覚悟を新たにいたしました諸施策の遂行に邁進いたしております。

年々人口の激増をみております本区は、ついに四十万を突破いたしました。従つて教育施設、土木事業など、その建設は絶え間なく槌音を響かせております。なお本年は西新井橋も完成いたしますし、地下鉄の北千住乗入れ工事を目前にいたしました。区内交通は申すに及ばず商業の発展も大いに期待され、第三の都心という夢も実現されるであります。この発展に即応すべく、居住地域拡張のため土地区画整理事業の推進を計る

と共に、本区の癌である水害の防除には万全を期したいと存じております。

又、昨年十月に受付を開始いたしました抛出國民年金は、関係課員の努力と区民皆さまの御協力により、加入手続が順調に進みまして、加入者は五万三千人の多きに達しております。この国民年金も逐次改善される方向にあり、国民健康保険と共に私たち自身の立派な社会保障制度として育てあげたいと存じます。

このように行政需要が累増するのに反しまして、当区における区税収入は歳入予算の二一%しか計上出来ません。従つてその大半を都の財政調整交付金等に依存している実状であります。私共は、これらの悪条件に打勝つて、区民の皆さまの意のあるところを十分に体し、明るく住みよい足立区をモットーに全力を傾注したい念願であります。

私はここに本区の隆盛と区民各位の御多幸をお祈り申し上げます。年頭の辞といたします。

昭和三十六年元旦

足立区議会議長 野沢冬蔵



昭和三十六年の新春を迎えて、区民の皆様にご心から御祝詞を申し上げます。

平素区民各位には、区政に対し格別の御協力を賜わり、逐年充実発展を見ておりますことは誠に御同慶に堪えません。光陰は矢の如しと申しますが、区行政も事務事業の増大と共に多事多忙な一年が経過しましたが、区内公共施設も漸次改善整備されまして終戦時に比較して面目を一新するに至

区議会

区議会

足立区議会の昨年中における活動状況の概要を申し上げますと、区議会定例会は三月、六月、九月、十二月の四回招集され臨時会は十一月に一回の招集で計五回開会されております。その会期中において開かれました各種委員会は、四十五回を数え、その他協議会等が頻繁に開催されております。

議決事件案の主なるものを述べますと、予算案については一般会計で当初予算を含め一八億五千二百余万円に達する議決の外、前区長の逝去に

挨拶

長野 沢 冬蔵

りました。しかしながら区内の道路事情につきましては、なお貧弱な施設が多く区民各位の日常生活に極めて大きな不便を与えており、道路の整備は緊急事として既に多くの人々の関心が寄せられております。幸い昨年は東京都緊急道路整備事業計画に区内都市計画主要路線が含まれることとなり交通事情も一段と明るい見通しを得ることになりました。又父兄の関心事でありました、高等学校の増設問題につきましても就学生徒の激増に対処して今回当区堤北地区に工業高校の新設が確定し就学難の緩和がはかれるものと朗報に期待が寄せられるに至りました。

顧みて昨年の区議会におきま

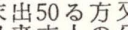
しては都清掃局の塵芥処理を目的とする第八清掃工場の設置について諸般の調査を行なう特別委員会が設置されました。鋭意検討が行なわれまして、又昨年中における区議会の議決件数は、九〇件の多くを数え、請願、陳情においては一〇〇件に達しましたことは発展途上にある本区の実情を如実に示したものであり、これ等の審査につきましては常に区民各位の声を区政に反映し、よりよき足立区政の実現に努力を傾注いたしております。何卒本年も変らぬ御支援を賜わりまして区議会の権威を高め区民各位の信頼に応えよう努力いたす所存であります。

最後に区民各位の御多幸を祈念し年頭の御挨拶といたします。

昭和三十六年元旦

請	採	五 一 件
願	不採	一〇 件
陳	採	一九 件
情	不採	一 件
合		八 一 件
計		

國民年金


 ▼きよ出制国民年金は、十月一日から受付けを開始し現在までに五万三千人の方が加入されています。この届出期間は本年三月末までです。満20才以上49才までの方は届出していただくことになつています。

▼国民年金手帳は二月ごろから皆様にお届けしますが、保険料の納入は現金でも国民年金印紙でも結構です。印紙納入の場合は、三カ月一度区役所で検認をうけることになつていますが、なるべく便利するようにと考えています。保険料は20才～44才まで一

○元、35才以上は一五〇円です。

この保険料を納められない方は年金課に御相談下さい。事情が認められれば免除されます。

⑤ 国民年金法の改正について

(イ) 死亡一時金

三年以上保険料を納めた方が死亡した場合は、保険料納付済期間に応じて五千元から五万二千元までの死亡一時金が支給される見込みです。

(ロ) 支給年金の繰り上げ

60才から64才までの間に年金を受けた希望の方には、65才から支給される年金額の六割を、その人が死亡するまで支給される見込です。

⑥ 障害、母子、遺児各年金の

國民健康保險

受給資格についての特例昭和三十六年四月一日から昭和三十九年四月三十日までの間に障害の診断、又は死亡の事実があつた場合は、受給資格としての拠出期間三年が一年（但し保険料免除期間六カ月があつてもよい）に短縮される。障害年金の場合は支給額の六割、母子年金の場合は支給額の七割五分の減額年金が支給される見込みです。（遺児年金の場合は年金額に変更ありません）

(一)国民年金と他の被用者年金（例えば、恩給、厚生年金等）との通算調整について、

(二)国民年金に加入していた

国民健康保険

国民健康保険が実施されましたから一年余り経過しましたが、皆様の御協力により事業も順調に進んでおります。

者は、一四二、一三四人で、本区人口の三二%の多きに達しています。

昨年は四月と十一月に、被保険者の方々の健康をお守りするため無料健康相談を実施いたしましたし、保健衛生思想の向上をはかるため、被保険者全世帯に疾病予防のパンフレット「健康手帳」をお配りしてサービスにつとめています。

医療費や助産費及び葬祭費については下記の通りです。

医療費について (昭和35年1月～9月末)

件 数	費 用 額	区 分		
		保険者負担分	被保険者負担分	他法負担分
258,607件	315,755,862円	176,653,353円	133,395,108円	5,707,401円

※他法負担分とは生活保護法結核予防法等の負担です

助産費及び葬祭費について（昭和35年1月～11月末）（支払済額）

助 産 費		葬 祭 費		合 計	
件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額
2,296件	3,444,000円	722件	1,805,000円	3,018件	5,249,000円

期間と他の被用者年金に加入していた期間との通算が二十五年以上となる場合は、減額年金が支給される見込です。(但し一年以下は通算されません)

①国民年金に加入していた人が、会社や官公庁に勤めている人と結婚した場合には、任意加入扱いとなりますが、その後、掛金を掛けるのをやめても前の掛金に応じた年金を支給され、掛金のことにはなくなるようなことです。

②減額年金の額は、年一万八千百円程度になる見込みです。

教 育

学 校 昨十一月末の小
学校児童数は、四七、六九四
名で一年前の五〇、六五五名
から比較し、二、九五七名も
減つてきています。逆に中
学校は一年前一八、一八四名
であつたものが二一、七九七
名と三、六一三名も増加して
います。

このため、教育に支障をき
たさないよう中学校教室の増
改築を急いでいます。
又集団住宅の建設に伴う児童
の急増に備えて堤北地区小学
校の教室を増設しています。
現在小学校39、分校4、中
学校21、幼稚園1、養護学園
1、健全の家1、教育会館1
となつています。

教室の増改築に併行して、
学校の諸施設も充実されつゝ
あります。昨年中に関原小学
校、五反野小、11中、15中、
5中と五カ所に鉄筋鉄骨の屋
内体育館を建設しましたが、
なお、35年度中に14中、江南
中、8中、10中、弘道小学校
に体育館が完成する予定で
す。またプールも現在失業対
策事業で浦原中に建設中であ
るが近く亀田小学校も着工を予
定しています。

また、本年一月から特殊教
育の振興を図るため、千寿第
四小学校に特殊児童治療相談
を主体とした相談室を設け、
十七の特殊学級に収容されな
い精薄児及び身体や性格に問
題のある学令児、幼児等を対
象として相談と治療を始めま
す。

社会教育 社会教育活動は
区民の方々に親しまれ、盛ん
になつていますが、特に足立

区の婦人学級は、都内最も盛
んだと定評があり、札幌市、
山形市からも交換学習に多数
の婦人学級生が来区します。
又婦人に区議会のしくみを
よく知つていただくために
区議会の御協力を得て区議会
を知る会を足立体育館で行い
ました。本年二月には、第十
六回婦人学級を開設するはこ
びとなつています。又教養、
職業趣味を豊かにもつていた
だくために開かれていた成人
学校や、千住、梅島青年学級
も開設地に迷うほど引つぱり
だこの盛況です。

図書館 千住図書館が竜田
町に移転したことは一七号
でお知らせいたしました。が、
面目を新たにしたいと、広く
利用を祈らるゝ梅島図書館と
共に御蔵書も両館合せて、二万余

建 築

近年大都市建築が著しく変
りつゝあることのひとつとして
建物の不燃高層化があげられ
ます。都市への人口集中によ
り建設用地の高騰等の理由で
建物は横にひろがる余地がな
いため、空へ伸びて行く現況
です。

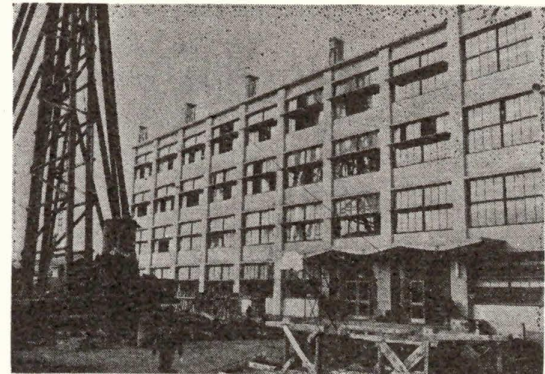
都の周辺地区として発展しつ
つある本区もこのビルラッシ
ュは目覚ましいものがあり、数
年前までは四階以上の中高層
建築は数える程度であつたも
のが昨年だけで四二件も出願
許可されています。
建物の不燃高層化に加えて今
一つの大きな特徴は住宅の集
団化があげられます。戦後極
端な住宅不足に対処するため
の都営住宅、住宅公団、住宅

冊、年々充実しています。ま
た千住図書館にはフィルム・
ライブラリーがありその数二
五九本を数え学校を主に利用
してもらつています。

区民の方々のおなじみの移動
図書館「きぼう号」も新しく
お化粧しまして毎週水曜日に
区内各地を走つて本をお借し
ています。

体育館 足立区が誇る区立
体育館にプールが新設され、
昨年八月一日に開場しまし
た。本年早々に循環浄化装置
をつけますので本年の夏には
連日御利用願えるでしょう。

昨年三月にはNHKテレビ
美容体操全国中継放送が行わ
れ、七月には関東大学パドミ
ントン選手権大会、九月には
東京都中学校体操選手権大会
等が行われました。



公社等の各種住宅も本区に非
常な勢で建設されており昨年
から本年にかけて建てられる

都営住宅だけでも約一、二〇
〇戸の多きにのぼつていま
す。あけますと五反野北町三八
〇戸、西加平町二〇八戸、五
反野南町一四九戸（以上二種
住宅簡易耐火構造）等です。

この外に都と住宅公団が東武
鉄道の竹塚駅と日光街道には
さまれた竹の塚、保木間、伊
興（前沼、見通、大境）各町
の一部をふくむ面積約三〇万
坪の土地を区画整理しこの中
に児童遊園、行政センター、
マーケット等を含む公団住宅
アパート分譲住宅約二〇〇〇
戸を計画しています。この工
事が完成する昭和三十八年ご
ろにはこの地区内に公団住宅
と併行して一般住宅も相当に
建設されるものと思われま
す。日光街道にそつた今までの
の島や水田の上に近代都市街
が出来ることでしょう。変
つところで本木地区に建設が
予定されている低所得階層の
方に供給するための鉄筋四階
建アパート八棟二二四戸
の民生住宅があります。
これなどは従来の民生住
宅としての殻をやぶつた
新しい住宅です。
この様に本区にはどん

（写真）区立三中の
工事現場

昭和35年度学校建築の内訳

学 校 名	教 室 数	
	増築	改築
千 1 小	0	3
千 3 小	0	9
千 5 小	0	9
梅 島 小	0	8
梅 1 小	15	0
西新井小分	9	0
鹿 浜 小	2	0
栗 島 小	4	0
弘 道 小	4	0
保 木 間	7	0
1 中	4	0
2 中	6	6
3 中	8	0
4 中	7	5
5 中	8	8
6 中	6	0
8 中	6	8
9 中	6	6
10 中	10	0
11 中	6	0
12 中	4	4
13 中	0	8
浦 原 中	2	0
淵 江 中	13	0
16 中	6	10
計 25校	133	84

どん集団住宅が建てられます
が一方住宅に困つて入居
も多く第一種都営住宅の世帯
も先だつて行われる住宅困窮
状況申告でも都で困窮程度が
高いと判定されたA・B級が
都の平均を上廻つてゐる事
もわかります。これは本区に
限つた事ではなく「都政にな
るのをぞむか」という昨行
われた都の世論調査で住宅を
つくつてほしいという声が第
一位をしめ衣、食、住のうち
住宅事情に限りまだ戦後は終
つていないといえます。
次に本区の建築行政で大き
な比重を持つてゐる学校建設
があります。各種住宅の活発
な建設による人口増加に伴い
教室の不足を解消するため本
年度は増築一三三教室、改築
八四教室、合計二一七教室の
多きを数えています。
学校建設の計画に当つては
環境の整備合理化と教育効果
の高揚を計ると共に不燃高層
建築に依る用地の効率化と更
に将来計画に対する考慮が払
われています。
本年度の工事費予算も約五
億三千万円という大きな金額
となつてゐます。
なお学校別建設教室数の内訳
は次の通りです。

戸 籍 数 及 び 住 民 登 録 人 口

昭和35年12月1日現在

戸 籍 数	戸 籍 人 口	世 帯 数	住 民 登 録 人 口		
			男	女	計
68,956	233,570	95,964	204,328	193,124	397,452

人 口 動 態 統 計 表

昭和35年1月～11月末

出 生			死 亡			自 然 増 加			死 産 婚 姻 離 婚		
男	女	計	男	女	計	男	女	計	死 産	婚 姻	離 婚
2,767	2,425	5,192	1,054	838	1,892	1,713	1,587	3,300	567	3,524	266

住 民 登 録 動 態 表

昭和35年1月～11月末

入 口			出 口			差 引 増 減		
世 帯	男	女	世 帯	男	女	世 帯	男	女
15,442	32,486	27,011	9,102	23,925	19,388	6,340	8,561	7,623
計			計			計		
59,497			43,313			16,184		

戸 籍

区民の皆様の福祉向上を目的とする民生行政は、日常生活の合理化簡素化を唱える新生活実践運動を推進しているほか、福利の面では旧軍人等の遺家族、留守家族、及び引揚者の援護、生業資金

の貸付、行旅病人や、都民葬儀の取扱、ミシンの貸付、青少年の指導育成、保護及びきよう正等の総合的な施策の樹立等多方面にわたつて行われています。

この他、区立児童会館、公益質屋（二カ所）本木診療所の施設があり、広く市民の利用に供していますが、特に昨年中には区営の児童遊園地十二カ所を増設し、区内に三十六カ所、児童の安全な良き遊び場所を有するに至りました。

なお、昨年は本区の社会福祉に貢献したり、街のかくれた善行者等を（一）団体と個人二十七名）褒賞して、公徳心の昂揚につとめているほか、区内に人権擁護委員（四名）が置かれ、人権がおかされないように絶えず監視するとともに、日常生活において生ずる種々の紛争等の解決策について適切な指導と助言を与えるため昨年八月から毎月二十二日に「人権の上相談所」を新設し皆様の御相談に応じております。

又青少年対策として特に地域活動と組織を強化するため、従来の地区協議会を地区委員会に改め約60名の委員をもつて、青少年の保護育成に努力しておりますので、地域内各層の御理解と御

協力をお願いいたします。
新生活実践運動につきましては、四年後の東京オリンピック大会を目標に、都においても力を入れておりますが、当区でも、去る十一月に従来の事業を拡大強化し、官民一体となった「足立区新生活運動推進委員会」を設け、青少年問題協議会と併行して、楽しい家庭、明るい町づくりに

経済

国内経済の好調により足立区の産業も順調な歩みを続けておりますが、今後貿易為替の自由化が進むにつれ自由競争もはげしくなりまうので、中小企業の経

営の合理化技術の刷新、体質の改善をはかることが当面の急務となってきました。当区でも従来から商店診断、工場診断等を通じ区内中小企業の体質改善に努めてきましたが、今後更にこの方法を立体化し強化して、経営・技術の両面より合理化を指導するようゼミナールの開催を活発化します。

現在、技術革新の時代です。中小企業者が独力でできない技術の修得などについては、都商工指導所、工業奨励館、電気研究所等と協調し中小企業の職員や店員に再訓練を図り、また、地区発展に伴ない大資本の進出も考えられますので、中小企業者の組織化を推進し、その共同施設の借入について幹旋も行います。

特に中小企業の資金問題については、区独自で毎年夏季と年末に事業運転資金の融資

努力しております。勿論これは一朝一夕にできる事業ではありませんので、道路をきれいにすする運動、力とハエをなにくす運動、花いっぱい運動等を手始めに、逐次皆様に御協力願いたいと考えています。

このほか外国人登録事務、募金許可事務、畜大登録事務につきましても、更に万全を期したいと考えています。

を行つていますが、この融資の枠の拡張や、金利の引下げについては今後の課題として十分に考えています。また、都の融資及び国民金融公庫投の融資についても幹旋紹介をいたしていますので御利用下さい。

その他、区内中小企業の販路拡充策として従来行ってきた優良製品展示会については、開催方法をさらに改善して効果的なものにしようと研究しています。それに併行して包装、デザイン等の研究会を催し、足立区製品の優秀性を広く宣伝し国内はもちろん海外市場の獲得に努めたいと中小企業の振興育成に努めたいと考えております。

当館の結婚式場は広く好評をくし、昨年は六四〇組もありました。二階ホールは又区内特産品の展示会、文化祭の展示会など多彩に利用されています。公会堂も広さが手頃で使用料も安く、民放の公開録音、舞踊の発表会、芸会等に利用されています。又、当館の事業である区民無

道路——当区
の総面積は、五三
・二五平方キロメ
ートルですが、道
路面積はどのくら
いかといえますと
一級国道（二路線）
一九八、〇一四平
方メートル、都道
一、三八九、四九八
平方メートル、特

二四五、一二一平
合計二、八二一、
メートルとなつて
れは、区の総面積
二三%です。その
されてない砂利道

の五五・七七%に
七三、六三七平方
す。

路はまだまだ農道
多く道路のよし恵
国の文化を知ると
れていることを考
当区の土木事業に
は非常に大きく、

に推進してゆく必
けです。
に未改修道路をか
のでは、能率的に
なければなりません
業の機械化をはか
に引き続き昭和三十

は道路の舗装に
でどしどし悪い道
ゆこうとシヨベル
法律相談の御利用
、なかでも借地借
題が四六九件、相
〇四件、離婚問題
その他を合わせ八
ぼりました。
続いて保護、税務
毎週不曜日に御利
ています。
年中の利用状況は
の通りです。

ダート、コンパクター、
ーなど、種々の近代土
機械を購入しました。
水路——当区は、水路
ため小さな橋もまた非
多くあります。
これが古い木橋のた
と腐つてきますので、
リット橋に架替えてい
又千住堀、梅田堀、萬
改修し、新たに小右
水路を設けた。現

衛門町に水路を設けて、現在ある水路が流末で消失しているため、六月、島根、東島根、東栗原および小右衛門町一帯が排水になやんでいるのを解消しようという計画を立てています。

排水場——年々の地盤沈下と、それによる洪水から町を守るため排水場も増えてきて

設され、かねて懸案でありました、川田橋排水場の新設工事も順調に進み三十六年度に完成させる予定です。この

排水場は強力なもので、四五〇馬力のデゼルポンプ二台、三〇〇馬力のモーターポンプ一台を備え、毎分五五〇トンの水を排水します。

その他台風時に備え自家発電所設置計画、七カ所の排水ポンプを所し、二カ所は、

Category	Count
展示会場	903件
結節式場	630件
新館日本館	569件
日本館	370件
相談室	364件
公合堂	255件
合計	3,091件

